

# 都市再生整備計画(第8回変更)

ふちゅう  
府中地区

ひろしま ふちゅうし  
広島県 府中市

平成21年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	広島県	市町村名	フェニックス 府中市	地区名	フェニックス 府中地区	面積	85.5 ha
計画期間	平成	16	年度	～	平成	20	年度
交付期間	平成	16	年度	～	平成	20	年度

**目標**  
**【中心市街地の賑わいの再生】**  
**【地域の防災性・安全性の向上、安心して歩ける歩行者空間の確保】**  
**【歴史的資源を活用した魅力の向上】**

**目標設定の根拠**  
**まちづくりの経緯及び現況**  
 古くは備後国府の所在地として、江戸期には石見銀山から瀬戸内へと向かった石州街道の宿場町として栄えた府中市の中心市街地だが、現在では地区外への転居者の増加、高齢化率の増加ばかりでなく、大型ショッピングセンターや郊外型大型店舗の新設等により既存商店街の店舗数が最盛期の半数に減少し、販売額も6年で2割減となるなど、深刻な空洞化が進んでいる。また、高度成長期の急速な市街化とまちづくりの停滞の中で、歴史的資源や自然環境はないがしろにされてきた。その結果、まちの魅力や、潤い、美しさが欠如し、府中市の都市としての求心力や都市イメージまでも喪失させている。さらに、このことが市民のまちに対する誇りや愛着を喪失させ、まちづくりへの取り組み意欲までも失わせている。  
 こうしたことから、産業界や事業者を対象にワークショップ(H12～H13実施、12回、150人参加)を行い、まちづくりの現状や課題の共有を図った。また、府中市都市計画審議会に「府中市の都市計画を実効あるものに改めるとともに、これによって将来のまちづくりをいかに進めるべきか」と諮問し(H12～H13、7回開催)、「府中市の新たなまちづくりのために」という答申を受けた。これを受け、①ものづくりのまちとしての再生と発展②暮らしやすいまちへの改造③都市文化の継承と育成といった3つの目標を都市計画マスタープランに位置付けている。  
 しかしながら今でもJTの撤退、福祉会館の地区外への移転など、空洞化にますます拍車がかかっていることから、大規模土地利用転換、既存施設の転用を契機とした中心市街地の賑わいの再生が急務となっている。そこで、JT跡地に新設する(仮)統合小中学校、既存施設を改修整備する地域交流センター(生涯学習センター)を賑わい再生の中核的施設と位置づけるほか、多目的広場、道路新設等を計画するものである。  
 さらに、こうした計画に呼応して、老舗旅館「恋しき」の保存・活用が計画されるなど、実現に向け官民協働で取り組んでいる。  
 なお、当地域の半分強の区域は、「府中市中心市街地活性化基本計画」の区域と重複している。また、かつて石州街道の宿場町として栄えた地区では、「石州街道・出口地区まちづくり協議会(H14設立)(26回開催)」がまちづくり活動を実施しており、当市でも「街なみ環境整備事業」によって環境改善や修景整備などの支援を行っている。

**課題**  
**【中心市街地の賑わいの再生】**商業の国道沿いなどへの転出により、中心市街地の空洞化が進み、商業の中心としての役割が低下している。その結果、府中のまちのイメージは希薄なものとなり、都市としての求心力も低下している。こうしたことから中心市街地の核となる施設の整備とあわせて、これらが相互に活用できるネットワークの構築が求められている。  
**【地域の防災性・安全性の向上、安心して歩ける歩行者空間の確保】**本地区には、消防活動困難地域など防災上好ましくない地区も残されている。また、中心市街地であるばかりでなく(仮)統合小中学校などの施設の立地が計画されているにもかかわらず歩道の整備も不十分である。こうしたことから、街路事業や道路事業等により災害に強いまちづくりや、安心して歩ける歩行者空間の確保が望まれている。また、地区内には大勢の人が避難できる施設が(仮)統合小中学校しかなく、中学校体育館はこの地域の避難場所として指定される予定であり、地域の防災施設としての活用も図られる。  
**【歴史的資源を活用した魅力の向上】**本地区は河川など自然環境に大変恵まれている。古い町並みなど歴史的資源も多く残されている。しかし、これらの多くはまちづくりの中で活かされていないだけでなく、徐々に失われている。市民がまちに対する誇りや愛着を取り戻し、来訪者が回遊して時間消費ができるよう、これらの環境や資源を活かしたまちづくりが望まれる。

**将来ビジョン(中長期)**  
 (仮)統合小中学校、地域交流センター(生涯学習センター)、多目的広場、幹線道路の整備などによって、中心市街地の賑わいを再生するとともに、地域の防災性・安全性の向上を図る。また、歴史的資源等を活用し誇りと愛着のあるまちづくりを演出する。  
**【都市計画マスタープラン】**府中市都市計画マスタープランにおいては、本地区を中心市街地ゾーンとして位置付けており、「都市としての魅力・活力の向上」を図るべき地区として府中駅周辺の交流機能の強化や中心市街地の回遊性の向上を掲げている。具体には、府中駅周辺の整備、歴史的資源を活かした住環境、市街地の防災性能の強化、水とみどりのネットワークの形成などを掲げている。  
**【総合計画】**総合計画では、府中市の都市像を「美しさと創造性を育む都市」「優しさを大切に安らぎを分かちあう都市」「力強く活気みなぎる都市」としている。中心部にはゆとりと風格のある美しさを備えた都市の「顔」となるまちづくりを求めており、住むことが楽しくなるまちづくりや訪れることが楽しくなるまちづくりを推奨している。なお、現総合計画はH16を最終年度としているため、H17に新たに作成する新総合計画には、これらの計画を位置づける予定である。

**目標を定量化する指標**

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
通りの歩行者数	人/日	商店街等主要な通りにおける1日あたりの自転車・歩行者数	通りに人を呼び戻すことは、まちの賑わいを取り戻すことである。この賑わいはまちの活気につながり多彩な相乗効果を生み出すものである。	1,700人/日	H16	3,000人/日	H20
イベントの開催数	回/年	区域内におけるイベントの開催回数	イベントの開催は、多くの人を区域内に呼び込むだけでなく、地域住民のまちづくりに対する気運のパロメーターでもある。	35回/年	H16	50回/年	H20
消防活動困難地域の解消	ha	幅員6m以上の道路から140m以上隔たった区域	消防活動困難区域を解消することにより、地域の防災性・安全性の向上を図るものである。	1.4ha	H16	0ha	H20
安心して歩ける歩道の整備	m	2.5m以上の歩道を有する通学路延長	歩道を整備することで、通学路の安全性を確保するとともに安心して歩ける歩行者空間の整備を図るものである。	160m	H16	1,200m	H20
回遊性の増加	箇所/人	各施設への来訪者が他の施設へも回遊しているか否かのアンケート調査	回遊性の向上は、水、緑、歴史的資源を活用した魅力の向上を図るとともに来訪者の滞在時間が延長され、小売・飲食の販売額や宿泊者数を押し上げるなど中心市街地の賑わいを再生させるものである。	1.25箇所/人	H16	2.5箇所/人	H20
街路樹延長の向上	m	街路樹を有する道路延長	街路樹率を向上させることで、美しさや潤いを演出させ、誇りと愛着の持てるまちづくりを推進するものである。	250m	H16	1,200m	H20

## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p><b>【まちの賑わいの再生】</b></p> <p>・(仮)統合小中学校、地域交流センター(生涯学習センター)の建設を行うなど求心力ある中心市街地を目指す。また、街路事業・駐車場・多目的広場整備、道路事業の整備によって利便性ある中心市街地に改善するとともに、都市文化の香るまちづくりや災害に強いまちづくりをあわせて推進することにより、ゆとりや潤い、もてなしをも感じる「賑わいの再生」を目指すものである。</p> <p>なお、地域交流センターは、既存施設(福祉会館)を改修し、多目的ホール、研修室、創作室などのほか、バスケットボールやフットサルなどが可能なフリースポーツ広場などを備えた生涯学習センターとして整備する。</p>	<p>(都)朝日上通り線(基幹事業/街路)、地域交流センター(基幹事業/既存建築物活用事業)、駐車場整備(基幹事業/地域生活基盤施設)、多目的広場整備(基幹事業/地域生活基盤施設)、(仮)統合小中学校(提案事業/市)、歩行支援施設(提案事業/高質空間形成施設)、(仮)統合小中学校(関連事業/市)</p>
<p><b>【防災性・安全性の向上】</b></p> <p>・地域の防災性・安全性の向上を図るために、道路網が不足し消防活動に支障をきたす地域において、市街地にある大規模工場跡地の基盤整備とあわせて、街路事業、道路事業を行うことにより災害に強いまちづくり施策を行なう。また、地区内には大勢の人が避難できる施設が(仮)統合小中学校しかなく、中学校体育館はこの地域の避難場所として指定される予定であり、地域の防災施設としての活用も図られる。</p> <p>・安心して歩ける歩行者ネットワークを向上させるために、平成20年4月開校予定の(仮)統合小中学校周辺の通学安全性の確保とあわせて、歩道のバリアフリー化など高齢者に優しいまちづくりを推進する。</p>	<p>(都)朝日上通り線(基幹事業/街路)、(仮)府中27号線(基幹事業/道路)、横井二中線(基幹事業/道路)、府中駅元町線(基幹事業/道路)、金丸府中線(基幹事業/道路)府中公民館耐震改修事業(基幹事業/地域生活基盤施設)、(仮)統合小中学校(基幹事業/地域生活基盤施設)街なみ環境整備事業(関連事業/市)</p>
<p><b>【歴史的資源の活用】</b></p> <p>・まちの魅力や、潤い、美しさの欠如が、市民のまちに対する誇りや愛着を喪失させ、まちづくりへの取り組み意欲までも失わせているという状況の中、水、緑、歴史的資源を活かした魅力を向上させるために、市街地にある大規模工場跡地の基盤整備とあわせて、安心して歩ける歩道の整備、街路樹の整備、民間活力による老舗旅館「恋しき」を活用した交流の場の整備、また水辺空間、歴史的資源、観光資源を結ぶ散策ルートを増加させることで、美しさや潤いの演出による愛着の持てるまちづくりを推進する。</p>	<p>高品質舗装(基幹事業/高質空間形成施設)、(都)朝日上通り線(基幹事業/街路)、横井二中線(基幹事業/道路)、(仮)出口20号線(基幹事業/道路)、老舗旅館「恋しき」を活用した交流の場の整備(関連事業/民間)、街なみ環境整備事業(関連事業/市)</p>
<p><b>その他</b></p>	
<p>○事業終了後の継続的なまちづくり活動</p> <p>まちの賑わいを維持するため、住民主体のまちづくり活動を、新設を予定している助成制度等によって支援するほか、(仮)統合小中学校の児童生徒により街の清掃などの維持・管理を行うことで、地域の人々との交流を深めるなど、地域住民と一体となったまちづくりを推進していく。</p> <p>すでに、まちづくり活動の行われている地区(石州街道・出口地区まちづくり協議会)においては、継続的なまちづくり活動を推進する。</p> <p>○交付期間中の計画の管理について</p> <p>事業の進捗状況等をまちづくり便りにより住民に広く広報することで、まちづくりの円滑な推進や目標達成に努める。</p>	



(平成20年度補正予算(第2号)関連地区)交付対象事業等一覧表(計算用シート)

提案事業2割拡充適用地区は右欄に「○」を記入 ○

交付対象事業費	4,248	第5におけるAの値をおきかえて第5により算出された額(X1)	1,719	交付限度額(左記のうちいずれか少ない額)	1,719
2次補正執行額	42	交付要綱第5の交付限度額に補正予算執行額を加えた額(X2)	1,741	国費率	0.405

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		参考)全体交付期間内		交付対象事業費		
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度	事業費	事業費		うち官負担分	うち民負担分
地域生活基盤施設		府中公民館耐震改修	府中市	直	630㎡	H16	H20	H16	H20	27	27	27	27	
地域生活基盤施設		中学校体育館	府中市	直	1,500㎡	H17	H19	H17	H19	375	375	375	375	
												0	0	
												0	0	
合計										402	402	402	0	402

…A'

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		参考)全体交付期間内		交付対象事業費		
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度	事業費	事業費		うち官負担分	うち民負担分
道路		(都)朝日上通り線	府中市	直	350m	H16	H20	H16	H20	1,355	1,355	1,355	1,355	
		横井二中線	府中市	直	210m	H16	H19	H16	H19	187	187	187	187	
		(仮)府中27号線	府中市	直	110m	H16	H18	H16	H18	76	76	76	76	
		出口20号線	府中市	直	110m	H16	H19	H16	H19	108	108	108	108	
		府中駅元町線	府中市	直	180m	H15	H19	H16	H19	193	193	193	193	
		金丸府中線	府中市	直	150m	H17	H18	H17	H18	59	59	59	59	
公園														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設		—	府中市	直	—	H16	H20	H16	H20	208	208	208	208	
高質空間形成施設		—	府中市	直	—	H19	H20	H19	H20	14	14	14	14	
高次都市施設		—	府中市	直	—	H15	H16	H16	H16	296	296	296	296	
既存建造物活用事業														
都市再生交通拠点整備事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										2,496	2,496	2,496	0	2,496

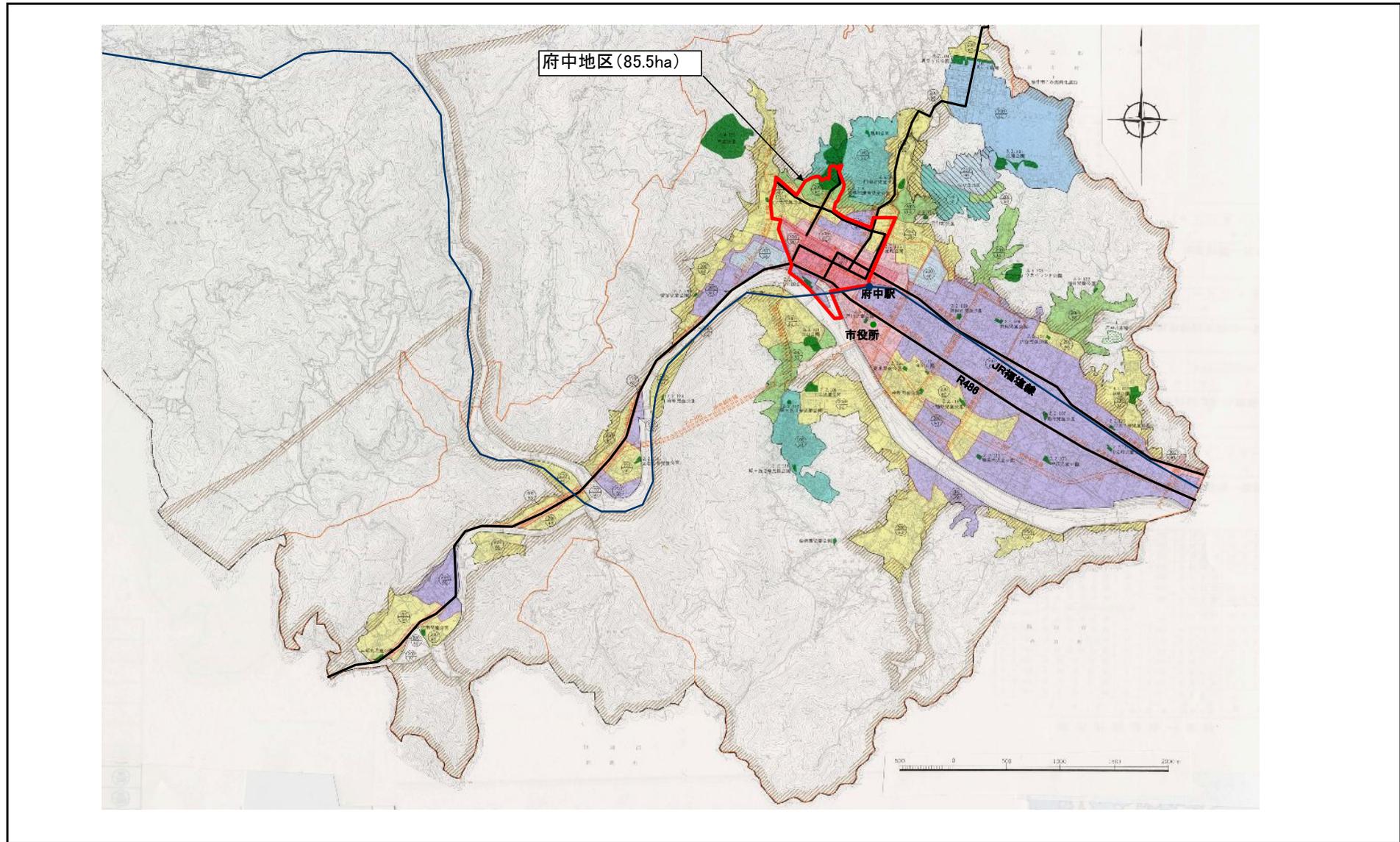
…A-A'

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		参考)全体交付期間内		交付対象事業費		
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度	事業費	事業費		うち官負担分	うち民負担分
地域創造支援事業	(仮)統合小中学校	(仮)統合小中学校	府中市	直	49,000㎡	H17	H19	H17	H19	1,330	1,330	1,330	1,330	
	府中公民館歩行支援	府中公民館	府中市	直	1基	H19	H20	H19	H20	20	20	20	20	
事業活用調査		—			—							0	0	
まちづくり活動推進事業		—			—							0	0	
合計										1,350	1,350	1,350	0	1,350
合計(A+B)												4,248		

…B

都市再生整備計画の区域

府中地区(広島県府中市)	面積	85.5 ha	区域	府中町、元町、出口町、土生町、府川町の各一部
--------------	----	---------	----	------------------------



## 府中地区(広島県府中市)整備方針概要図

目標	中心市街地の賑わいの再生 地域の防災性・安全性の向上、安心して歩ける歩行者空間の確保 歴史的資源を活用した魅力の向上	代表的な指標	通りの歩行者数 (人/日)	1,700(H16年度)→ 3,000 (H20年度)
			消防活動困難区域の解消 (ha)	1.4(H16年度)→ 0 (H20年度)
			回遊性の増加 (箇所/人)	1.25(H16年度)→ 2.5 (H20年度)

